

## ナメラダイモンジソウ

*Saxifraga fortunei* Hook. fil.  
var. *suwoensis* Nakai

ユキノシタ科  
Saxifragaceae

## カテゴリー

大分県 IB  
環境庁 掲載なし

選定理由 全国的に分布域は限られている。県内の生育地は西部地域に偏在し、極めて少ない。道路開設や河川工事、人による採取などで、絶滅の危険性が高い。

県内分布 耶馬溪地区、津江山地

分布域 本州(山口) 九州(福岡・佐賀・大分)

生育環境 丘陵地や低山地の溪流沿いの岩場。

現 状 「耶馬溪地区」では道路工事のため、生育地の消滅した所がある。

## ウチワダイモンジソウ

*Saxifraga fortunei* Hook. fil.  
var. *obtusocuneata* (Makino) Nakai

ユキノシタ科  
Saxifragaceae

## カテゴリー

大分県 II  
環境庁 掲載なし

選定理由 県内での生育地は希で、個体数は極めて少ない。森林の伐採や林道開発、人による採取で、生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布 祖母・傾山地、北川上流域

分布域 本州 四国 九州(佐賀・熊本・大分・宮崎・鹿児島)

生育環境 山地帯、谷の湿った岩上。

現 状 ごく最近、上記の地域で生育地が確認された。

## クロクモソウ

*Saxifraga fusca* Maxim.  
var. *kikubuki* Ohwi

ユキノシタ科  
Saxifragaceae

## カテゴリー

大分県 II  
環境庁 掲載なし

選定理由 県内での生育地、個体数はともに少ない。森林の伐採や林道開発、人による採取もあって、生育地の減少が懸念される。

県内分布 (英彦山・犬ヶ岳山地)、祖母・傾山地、北川上流域

分布域 本州(北～中部) 四国 九州(福岡・熊本・大分・宮崎)

生育環境 低山地や山地の溪流岩上。

現 状 森林伐採や林道開発で生育地が減少している。「英彦山・犬ヶ岳山地」の文献記録はあるが、その生育地は把握されていない。

備 考 異名ナンゴククロクモソウの基準標本産地 [ 犬ヶ岳 ]  
文献 [ 原寛：ユキノシタ科 大日本植物誌 ( 1939 ) ]  
国立・国定公園指定植物 [ 阿蘇くじゅう、耶馬日田英彦山、祖母傾 ]